

事業費補助金調査票(表)

補助金名	家畜防疫事業補助金
------	-----------

担当課	経済部 農政課				
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業
	01	06	01	03	10 - 13
事業名	畜産振興事業				
新規・継続の別	継続				
補助・単独の別	市単				
補助の種類	事業				

R5実施計画額	4,721	千円
R4 予算額	2,858	千円
R3 決算額	3,936	千円
R2 決算額	5,136	千円
R1 決算額	456	千円
H30 決算額	491	千円
H29 決算額	960	千円

事業の趣旨・目的	<p>家畜の伝染病等の発生は、発生農場のみならず近隣する農場等において家畜等の移動制限が法律で義務付けられており、一度発生すれば近隣市町へも影響を及ぼすことになる。</p> <p>これらを未然に防ぐためにも、予防注射等に対する経費を補助し、接種率の向上を促すことにより家畜生産の促進と畜産経営の安定化を図る。</p>			補助対象者	【補助対象者】	本事業の目的に即した防疫事業を実施する団体		
	開始年度	不明年度			【補助対象経費】	・家畜伝染予防法による予防接種、検査等に係る経費		
根拠法令等	(市)成田市畜産振興事業実施基準			補助率	【補助率】	・予防接種等経費の1/3以内 ・オーエスキー病は1頭当り22円 ・CSFは民間獣医師が接種する場合1頭当たり50円		
留意事項					【国県等の補助率】	市単独補助事業のため、国県等の補助なし		
決算内訳	令和 3 年度決算額等 (単位:千円)			補助率	【近隣自治体の補助率】	・佐倉市:対象経費の1/2以内 ・印西市:対象経費の1/2以内 ・富里市:対象経費の1/3以内		
		金額	件数		割合	成果指標	成果指標: 対象病種発生件数	
	全体事業費	9,809					(単位:頭)	
	うち市補助金	3,936	1		40.1%		年度	数値
	うち国補助	0			0.0%		令和3年度	0
	うち県補助	0			0.0%		令和2年度	0
自己負担	5,873		59.9%	令和元年度	0			

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	ウ. 地域の経済・産業の振興, 雇用の促進に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本目標に掲げる、「元気な農林水産業を育むまちづくり」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の補助率は1/2以下である	はい	
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	普通	
明確性	個別の規則が整備されている	いいえ	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	はい	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	はい	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	はい	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	対象病種発生件数 R1:0件 R2:0件 R3:0件
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	近年は、予防接種率の向上とともに、対象病種の発生がなく、補助事業の有効性を確認することができる。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている (補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でないと認められる経費	はい	
最終評価	維持継続		
所見	家畜飼料の高騰等畜産業界全体が非常に厳しい中、畜産に対する予防注射等が義務づけられている現在、農家にとって防疫に要する負担は大きくなっている。予防接種の費用を継続的に補助することで、経営の安定と安全性の確保、安定生産や経営の効率化、生産性の向上を図り、本市畜産業の振興と農業の持続的な発展に資するため、今後も継続して補助事業を実施する。		